



2024年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社 ヤマックス
代表者名 代表取締役社長 茂森 拓
(コード：5285 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 渡辺 宏之
(TEL. 096-381-6411)

2025年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024年5月9日付「2024年3月期決算短信」にて公表しました2025年3月期第2四半期（中間期）の業績予想数値と本日公表の実績値について、差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）業績予想数値と実績値との差異（2024年4月1日～2024年9月30日）

（連結業績）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,600	850	850	570	59.17
今回実績（B）	10,009	1,203	1,192	815	84.50
増 減 額（B－A）	409	353	342	245	
増 減 率（％）	4.3	41.6	40.3	43.1	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	8,582	684	695	452	46.94

（個別業績）

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,500	830	560	58.13
今回実績（B）	8,789	1,225	855	88.62
増 減 額（B－A）	289	395	295	
増 減 率（％）	3.4	47.7	52.8	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年3月期第2四半期）	7,531	716	486	50.48

2. 差異の理由

当第2四半期（中間期）の業績につきましては、自社製造品の売上割合増加による利益率の改善や徹底した工場操業度の平準化の取り組みによるコストダウンも奏功したことに加え、第3四半期以降に予定していた土木用の高付加価値製品の売上が第2四半期（中間期）に前倒しになったこともあり、前回公表いたしました予想数値を上回ることとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、本日付の別途開示資料「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、期末配当予想につきましても、本日付の別途開示資料「配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上